

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県若狭町
本事業の担当部局名 観光まちづくり課

事業メニュー	結婚新生活支援事業				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚新生活支援事業(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	若狭町結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)	5,700,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	5,700,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	4,800,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 過年度に引き続き、主に若い世代に対して婚活イベントを行う。実施後に事業対象者に丁寧にアンケート調査等を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。。				
	＜本個別事業の位置付け＞ 本町における人口減少・少子化への対策は喫緊の課題である。結婚新生活支援事業の実施により、経済的不安を抱える若者が希望する結婚や出産の実現を経済的に支援することで、人口減少および少子化への対策の1つに位置付ける。				
個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	☐ 住宅取得費用 ☐ 住宅リフォーム費用 ☐ 住宅賃借費用 ☐ 引越費用				
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満		
		自治体独自基準			
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯		
		自治体独自基準			
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円		
自治体独自基準		国補助上限額60万+10万円(町費上乗せ)			
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円			
	自治体独自基準	国補助上限額30万+10万円(町費上乗せ)			
【その他独自要件】					
・町税等を滞納していない者であること。 ・町内に5年以上継続して居住する意思があること。					

2. 申請見込

①新規世帯見込	8	世帯	②継続補助世帯見込	1	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	6	(継続補助規定の有無)	有	
	その他	2			

【世帯数積算根拠】

- ①R7婚姻数見込・・・ともに29歳以下17件、ともに30歳以上39歳以下 13件
(根拠:若狭町税務住民課調)
- ②世帯所得500万円未満の割合・・・ともに29歳以下 70.5%
ともに30歳以上39歳以下 30.3%
(根拠:R3国民生活基礎調査)
- ③世帯所得500万円未満の婚姻見込数・・・29歳以下 12件、39歳以下4件(①×②)
- ④申請見込数・・・29歳以下 6件、39歳以下2件(③×0.5)

(参考)

【令和6年度申請状況】		実施中
申請世帯数見込	6	世帯
～12月(実績)	3	世帯
1月～3月(見込)	3	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>							<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>	
(29歳以下)	6	世帯	×	600,000	円	=	3,600,000	円
(その他)	2	世帯	×	300,000	円	=	600,000	円
				(継続補助)			600,000	円
				合計			4,800,000	円

3. 広報の実施予定

町ホームページ掲載、役場窓口でのチラシ配布、各集落への全戸配布、町広報紙への掲載

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻件数		組	60 (R9年度末)	38 (R5年度末)
	転入者数-転出者数		人	0 (R9年度末)	-110 (R5年度末)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.62 (H25-H29平均)	
	婚姻件数		件	45 (R5年)	
	婚姻率			6.1 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R7年度)	66.7 (R5年度実績)
	(アウトカム)				
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	40 (R7年度)	100 (R5年度実績)
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	60 (R7年度)	100 (R5年度実績)